

厚生労働科学研究費補助金（医療技術実用化総合研究事業）  
（分担）研究報告書

症候性脳放射線壊死に対する核医学的診断とベバシズマブの静脈内投与による治療  
研究分担者 日本赤十字社医療センター 脳神経外科 医師 田部井 勇助

研究要旨

脳腫瘍患者に対する放射線治療後に生じた症候性脳放射線壊死に対して抗 VEGF 抗体であるベバシズマブの投与を行い、その有効性と安全性を検証する多施設間共同研究に参加した。

A．研究目的

脳腫瘍放射線治療後に生じた症候性脳放射線壊死の治療におけるベバシズマブの臨床効果を検証する。

B．研究方法

大阪医大を中心とする多施設間共同研究体制に入り、策定されたプロトコルに乗っ取り、同意を得た患者にベバシズマブによる治療を施行し、患者のフォローアップを行う。

（倫理面への配慮）

臨床研究プロトコルは東京都立駒込病院の倫理委員会によって審議され承認済みである。患者には十分な説明を行い、同意を書面で得た後に研究参加していただく。

C．研究結果

平成25年度は、登録症例なし（平成25年2月8日試験登録終了）。平成23年度、24年度に登録した2症例は、治療関連有害事象なく試験登録1年後のフォローアップを終了した。

D．考察

試験登録した2症例は、いずれも著効し、投与による有害事象は認めず、経過良好であった。

E．結論

今年度の新規登録なし。症例のフォローアップも終了した。

F．健康危険情報

総括研究報告書参照

G．研究発表

1. 論文発表

- 1) Tabei Y, Miyamoto S, Suzuki I. (1番目、他2名) Multidisciplinary approach to management of patients with brain metastases. Gan To Kagaku Ryoho. 40(10):1288-94, 2013. Japanese.
- 2) 田部井 勇助, 鈴木 一郎. (1番目、他1名) 転移性脳腫瘍治療update. Clinical neuroscience 31(10):1201-1204, 2013.
- 3) Saito K, Mukasa A, Narita Y, Tabei Y, Shinoura N, Shibui S, Saito N. (4番目、他6名) Toxicity and Outcome of Radiotherapy with Concomitant and Adjuvant Temozolomide in Elderly Patients with Glioblastoma: A Retrospective Study. Neurol Med Chir (Tokyo). 2013 Nov 20. [Epub ahead of print]
- 4) Shinoura N, Yamada R, Tabei Y, Shiode T, Itoi C, Saito S, Midorikawa A. (3番目、他6名) The right dorsal anterior cingulate cortex may play a role in anxiety disorder and visual function. Neurol Res. 35(1):65-70, 2013.

2. 学会発表

（国内学会）

- 1) 田部井 勇助, 野村 竜太郎, 佐藤 健吾, 青木 建, 高橋 慧, 近藤 祐史, 安達 忍, 佐口 隆之, 伊地 俊介, 鈴木 一郎: 再発悪性神経膠腫に対するベバシズマブ療法併用でのサイバーナイフ治療: 日本脳神経外科学会 第72回学術総会: 2013年10月18日: パシフィコ横浜(神奈川県)

2)田部井 勇助, 野村 竜太郎, 佐藤 健吾, 鈴木一郎, 村井太郎:手術不能の大きな転移性脳腫瘍に対する寡分割定位照射第2相試験:2013年10月26日:国立京都国際会館(京都府)

3)田部井 勇助, 野村 竜太郎, 佐藤 健吾, 青木 建, 高橋 慧, 近藤 祐史, 安達 忍, 佐口 隆之, 伊地 俊介, 鈴木 一郎:ペバシズマブで治療した悪性神経膠腫の浸潤性再発に対するサイバーナイフ治療:第31回日本脳腫瘍学会学術集会:2013年12月8日:フェニックス・シーガイア・リゾート(宮崎県)

H. 知的財産権の出願・登録状況  
(予定を含む。)

1. 特許取得  
なし
2. 実用新案登録  
なし
3. その他  
特記事項なし